

2025 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 フューチャー株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 金丸 恭文
(コード番号 4722 東証プライム)
問 合 せ 先 ファイナンシャル&アカウンティンググループ
執行役員 松下 恭和
(T E L (03) 5740 - 5724)

フューチャーアーキテクトによる、株式会社あらたへの DX業務変革と基幹システム刷新プロジェクト本格始動のお知らせ

当社の主要事業会社であるフューチャーアーキテクト株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：谷口友彦、以下フューチャーアーキテクト）は、株式会社あらた（本社：東京都江東区、代表取締役社長執行役員：東風谷誠一、以下あらた）のDX業務変革を支える情報システム基盤の整備と基幹システム刷新に向けたプロジェクトを2025年10月より本格的に開始しました。あらたの業務全体を標準化・自動化することで、業務変革と働き方改革をともに推進し、高い生産性と持続的な成長を目指します。また、本共同プロジェクトを通じてフューチャーアーキテクトが、システム本部メンバーのリスキリングと内製化を支援することで、あらたのDX推進力・自走力を高めていきます。

フューチャーアーキテクトは、あらたの変革を推進するパートナーとして、数々の卸売業でのコンサルティング実績で培った知見をもとに、卸業界特有のフォーマットを自動変換し後続処理をノーコードで実現する独自開発のフレームワークを適用する予定です。当社の強みであるシステム解析やAI、LLMを活用した効率的なプロジェクトマネジメントと品質管理を推進し、あらたの変革を推進するパートナーとして、今後も流通・卸業の変革と成長を牽引します。

本件の概要については下記をご覧ください。なお、本件は東京証券取引所の適時開示基準には該当いたしません。

記

1. 本件の概要

2 頁以降をご覧ください。

2. 業績への影響

本件は、2025年2月4日にお知らせしました、「2024年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の2025年12月期の連結業績予想に織り込み済みであり、当期の業績への影響は軽微であります。今後、公表すべき事象が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

以上

2025 年 11 月 12 日
フューチャーアーキテクト株式会社

フューチャーアーキテクト、あらた、共同で DX 業務変革を支える基幹システム刷新プロジェクトを推進

フューチャーアーキテクト株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:谷口友彦、以下フューチャーアーキテクト)は、株式会社あらた(本社:東京都江東区、代表取締役社長執行役員:東風谷誠一、以下あらた)の DX 業務変革を支える情報システム基盤の整備と基幹システム刷新に向けたプロジェクトを 2025 年 10 月より本格的に開始しました。あらたの業務全体を標準化・自動化することで、業務変革と働き方改革をともに推進し、高い生産性と持続的な成長を目指します。また、本共同プロジェクトを通じてフューチャーアーキテクトが、システム本部メンバーのリスクリテラシーと内製化を支援することで、あらたの DX 推進力・自走力を高めていきます。

あらたは日本全国で事業を展開する卸商社です。化粧品・日用品・家庭用品・ペット用品等の卸事業を中心に、販売企画や商品開発などを幅広く手掛け、ドラッグストア・ホームセンターを中心とした小売業者やメーカーに向けて、営業・商品調達・物流・システムといった様々な機能を提供しています。

フューチャーアーキテクトは様々な業界の経営と IT をデザインし、戦略立案から実装までを手掛けるコンサルティング企業です。流通領域では大手卸業や小売業など多くのお客様の業務改革やシステム刷新に携わり、業務とテクノロジーの知見を持ったコンサルタントが DX を支援してきました。

あらたでは、「長期経営ビジョン 2030」における目標達成に向けた重要項目の一つに、システム・DX を含めた成長を促進する経営基盤への進化を掲げています。現在進行中の「中期経営計画 2026」においても、「成長事業」「基盤」「人材」における成長戦略を加速させており、戦略の骨子に「生産性向上に向けた物流改革・IT 改革・DX 推進」「人的資本経営への変革」を据えています。その一環として、長年業務を支えてきた現行基幹システムを刷新し、増大する保守・運用コストを、さらなる成長を目指すうえでの投資にシフトできるよう変革を目指します。

フューチャーアーキテクトは 2002 年から 2005 年にかけてあらたの合併によるシステム統合にも携わったことから、卸売業の事業やシステム、業務についての深い知見があります。本プロジェクトでは、数々の卸売業でのコンサルティング実績で培った知見をもとに、卸業界特有のフォーマットを自動変換し後続処理をノーコードで実現する独自開発のフレームワークを適用する予定です。当社は、様々な業種・業界のプロジェクトを通じて、大規模基幹システムの刷新やデータ活用基盤の整備、AI の社会実装に強みを持っています。本プロジェクトの推進においても科学的なアプローチによる現行システム解析や AI、LLM を活用した、効率的なプロジェクトマネジメントと品質管理を推進します。

フューチャーアーキテクトは、あらたの変革を推進するパートナーとして、今後も流通・卸業の変革と成長を牽引します。

■株式会社あらた 代表取締役社長執行役員 東風谷 誠一 コメント

「世の中のお役に立ち続ける」という経営理念のもと、当社は卸商社として持続的な成長を果たすため、今回の基幹システム刷新プロジェクトを「中期経営計画 2026」における最重要テーマの一つと位置づけています。これまでのプロジェクトで当社のシステム統合を支援し、卸売業界の深い知見を持つフューチャーアーキテクト様との共同プロジェクトを通じ、全社的な業務変革、高い生産性の実現、そして DX を自走できる体制の確立を目指してまいります。

■フューチャーアーキテクト株式会社 代表取締役社長 谷口 友彦 コメント

当社は、「経営と IT をデザインし、お客様の未来価値を最大化させること」を使命に、多くのお客様の経営課題に向きあってきました。あらた様とのお付き合いは 2002 年に遡ります。当時私もプロジェクト担当者として関わらせていただいたことから、今回再びあらた様との共同プロジェクトがスタートできることを光栄に思います。当社が培ってきた卸売業界の知見と、AI、LLM をはじめとした最新テクノロジーの実装力を最大限に活かし、あらた様が目指す変革とさらなる成長を支えるべく DX 戦略パートナーとして伴走してまいります。

■株式会社あらた

代表者:代表取締役社長執行役員 東風谷 誠一

設立: 2002 年 4 月 1 日 (ダイカ株式会社、伊藤伊株式会社、株式会社サンビックと共同で持株会社として設立)

業容:「世の中のお役に立ち続ける」を経営理念に全国で事業を展開する卸商社。化粧品・日用品・家庭用品・ペット用品等の卸売業を主業として、地域・季節・流行などに合わせた販促企画や販売管理、商品開発、物流センターの運営など、商品とともにさまざまな情報や付加価値を提供。

URL: <https://www.arata-gr.jp/>

■フューチャーアーキテクト株式会社

代表者:代表取締役社長 谷口 友彦

設立: 2016 年 4 月 1 日 (フューチャー株式会社より IT コンサルティング事業を継承)

業容:経営と IT をデザインし、お客様の未来価値を最大化することをミッションに DX を推進。最新のテクノロジーをベースに、グランドデザインから要件定義、システム設計・開発、運用保守までを一気通貫で担えることを強みに、お客様に伴走する IT コンサルティングサービスを提供。

URL: <https://www.future.co.jp/architect>

■本件に関する報道機関からのお問合せ先

フューチャー株式会社 広報: 松本、石井

TEL: 03-5740-5721

お問い合わせフォーム: https://www.future.co.jp/apps/contact/corp/press_interview_entry.php